

連携医院のご紹介

今回は東区戸坂で「患者さんの立場に立って医療を提供していく」ことを大事にされ、総合診療に取り組んでおられる古江クリニックの古江 俊昭 院長にお話を伺いました。



古江 院長

古江クリニック

〒732-0003

広島市東区戸坂中町 6-8

電話 / 082-229-0331

院長 / 古江 俊昭

診療科目 / 内科・循環器内科・
呼吸器内科・消化器内科・
小児科・アレルギー科・
リハビリ科



○力を入れている事などを教えてください。

普段より思っていることは、患者さんと話をしながらコミュニケーションをとりつつ、患者さん自身に自分の病気を治療していくといった意欲を十分に持っていただくよう、引き出していけたらと思っています。地域の中では、小さなお子さんから御高齢の方までと対象が广いです。それぞれ、いろいろな病気を抱えていらっしゃる中で、診療科目を一つだけに特化するのではなく、内科、外科などに限らず幅広く診療していきたいと考えています。いわゆる総合診療に地域の中で取り組んでいます。住民の方に安心して過ごしていただけるよう、24時間の訪問診療などにも取り組んでいるところです。地域の訪問看護ステーションの方々などとも顔の見える関係で、しっかりと連携しながら対応するように心がけています。

○毎日の診察で大切にされている事や、やりがいは何ですか？

毎日の診察で大切にしていることは、まずは、患者さんの立場に立って医療を提供していくことを大事にしていきたいと考えていますし、今後もそうしたいと思っています。

やりがいについてですが、例えば、患者さんの体調が悪くなくても、ここのクリニックでその日のうちに検査して診療した時や、必要に応じて基幹病院に紹介させていただいて患者さんがこちらに戻って来られ、当院で治療を継続し、ご本人から体調がよくなったとお聞きした時は、うれしく思いますし、やりがいを感じます。自分ができることをこれからもしっかりと取り組んでいきたいと考えています。



古江クリニック外観

【取材後記】

古江先生が地域の皆様が安心して過ごしていけるように常日頃から考えていらっしゃる事が取材を通してわかりました。クリニック内もご案内いただき、いろいろな機材が豊富で、検査もすぐでき、診察していただけるクリニックと感じました。

2021年7月に取材しました